

## 運動会とキャリア・パスポート

校長室の窓の外から、鈴虫の音が時々聞こえてきます。また、朝夕はすっかりと肌寒くなり、秋も少しずつ深まってまいりました。

10月3日には、2学期の大きなイベントである合同運動会が開催されます。例年のように、地域の方々や卒業生、ご家族などをお迎えして盛大に行うことができず、残念でなりません。しかし、子どもたちは当日に最高のパフォーマンスができるように日々練習に励んでいるところです。

さて、今年度より全国の小・中・高等学校で「キャリア・パスポート」が導入されました。この「キャリア・パスポート」とは、「児童生徒が、小学校から高等学校までのキャリア教育に関わる諸活動について、特別活動の学級活動及びホームルーム活動を中心として、各教科等と往還し、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり振り返ったりしながら、自身の変容や成長を自己評価できるよう工夫されたポートフォリオのことである。」と定義されています。

ポートフォリオとは、従来の学力テストだけでは測れない、個人能力の総合的な評価方法です。このキャリア・パスポートで、勉強の成績だけではない、さまざまな活動での自分自身の頑張りや興味関心、長所や短所を見つめる機会にしていくこととなります。「和歌山県『キャリア・パスポート』」では、基本として、「1年間のふりかえり」、「学校行事等」、「ふるさとでの体験的な活動」の3つを各学年で蓄積することになっています。

下神野小学校では、今年度は多くの学年が運動会を「学校行事等」に選んでいます。各学年の発達段階で多少差はありますが、事前に「運動会のめあて」「がんばること」を決めておき、終了後に「がんばったことやできたこと」「心に残ったこと」「これからの学校生活に生かしたいこと」などを記入します。運動会という集団活動を通して自分の成長や可能性、互いの良さを振り返るわけです。

今までも、運動会で頑張ることを決めていたり、作文等で振り返ったりはしてきています。ただ、キャリア・パスポートが導入されたことで小・中・高と12年間の積み重ねができます。その中で、「社会の中で自分はどんな役割を果たせるか」「自分らしい生き方はどんなものか」等が少しずつ見えてくるのではないのでしょうか。

将来子どもたちは、大人になり、職業や生き方を選択することになります。そのときに、「自分の好きなこと」「自分の得意なこと」をもとに選択する方が幸せに生きていくことが出来るのではないのでしょうか。キャリア・パスポートは、その手助けをするツールであると思います。

運動会では、児童は学年が上がるにつれて、いろいろな役割を果たすこととなります。その役割を果たすなかで、光る個性も見えてくるかもしれません。こうしたことも踏まえて運動会での子どもたちの頑張りを応援して頂けたら幸いです。

学校長 北川 勝則

## 子育てのヒントとなる読書案内

『私が語り伝えたかったこと』 河合隼雄:著 河原書房新書

臨床心理学者 京都大学名誉教授

自分の方をおろそかにしすぎて社会の形にはまった人は、あとで困ってしまいますし、それから自分の方を大事にしすぎた人はなかなか社会にはまっていけない。エリクソンにいわせると、こういう二つの面をうまくやってちゃんとできたひと、これがエゴ・アイデンティティの確立した人です。

そしてそういう意味のエゴ・アイデンティティというのは、つまり「おとな」になるとき確立する。エリクソンの言い方を逆に言いますと、エゴ・アイデンティティをちゃんと確立するということが「おとなになる」ということではないだろうか。

だからエゴ・アイデンティティの確立している人というのはどういう人かという、ちゃんと職業をもって社会のために役に立っているし、家族もちゃんと養っているし、そして社会的な事柄とかいろいろなことに対して、やはりそれなりに自分の意見をもっている。

## 子どもにすすめたい本 親子で読みたい本

『なぜ僕らは働くのか』 池上彰:監修 Gakken

ジャーナリスト 東京工業大学特命教授

将来に悩む中学生の主人公が、世の中や仕事のことについて知りながら成長していくというストーリーになっています。しかし、イラストや図、漫画などを取り入れて視覚化されていますし、すべての漢字にはルビも振られています。小学校高学年も読者対象です。

サブタイトルは「君が幸せになるために考えてほしい大切なこと」です。最近では、「猛勉強して、有名大学に合格し、大手企業に就職すれば、一生安泰で幸せに暮らせる」という人生の成功パターンは崩れつつあります。だからこそ、自分自身を見つめて特性を知り、現代社会の仕組みを知った上で、人生の選択をしていくことが幸せにつながるということも、この本を読めば、理解できるのではないのでしょうか。本の一部を引用します。



言うことを聞いたり、ちゃんと勉強したりしていると、大人たちは「いい子だね」とほめてくれます。ほめられると嬉しいので、自分の意見や考えを飲み込み、求められる「いい子」を演じる。そして、そのうち自分の思いや感情の表し方がわからなくなってしまう。真面目な人ほど、そういう事態におちいりがちです。しかしそれは、自分の考えや気持ちを大事にしないで、人生の選択を人に任せてしまう悪いクセでもあります。人が求める「いい子」を演じた結果、大人になってから自分が楽しめない人生になってしまったとしたら、納得できないですね。(中略)大切なのは「自分の人生に責任を持てるのは自分だけだ」と気づくこと。そして「自分で自分の人生をつくるんだ」と覚悟することです。

## 10月行事予定

- |                                     |                                   |
|-------------------------------------|-----------------------------------|
| 1日(木) 集団登校 街頭指導                     | 15日(木) 集団登校                       |
| 3日(土) 合同運動会(半日開催)                   | 21日(水) クラブ活動                      |
| 5日(月) 振替休業日                         | 22日(木) 就学時健診【全児童 14:00 下校】        |
| 7日(水) 委員会活動                         | 23日(金) 修学旅行(6年)                   |
| 8日(木) キッズサポート(2年・5年)                | 24日(土) 修学旅行(6年)                   |
| 9日(金) 県立自然博物館・松野氏来校<br>(昆虫学習)(1・2年) | 26日(月) 6年生振替休業日                   |
| 13日(火) スクールカウンセラー来校                 | 27日(火) スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー来校 |